

(1) 第44号

長崎青年協会

昭和57年12月15日

12月号

長崎青年協会会報

発行所 長崎市元船町9番15号 長崎青年協会

発行者 広報委員長 佐藤哲康



我々は、会員の
団結と相互扶助の
精神の基に、自己
の建設と会員の親
睦を図り、もって
地域社会の発展に
寄与することを目
的とする。

長崎青年
協会憲章

長崎青年協會十一月例會

記

日時 昭和57年11月21日

場所 6時30分PM
二二一長崎ホテル



大石副会長

ついで、県の立場から、皆さんにお話していただけることになると 思います。

西の果ての長崎において北の果ての北方領土の事について、皆さん方ピンとこないというのが正直などころだと思われますが、同じ日本人として、同じ日本の領土として、この問題について、真剣に取り組んでいただきたいと思います。

北方領土問題について

講師
石橫 賴之底

三十二年ばかり県庁に勤めておりますが、今年の四月に総務省事課に来、北方領土問題を担当していると知つた訳です。したがいましてはじめで、県庁で北方領土問題を担当していると知つた訳です。したがいまして県庁の職員の中でも、この問題に関しましては知識が薄いので、外にだけではなく、県庁、市役所等、我々



講演中の石橋氏

が故に、返還交渉が困難な現実です。国際法上、我が國といたしましては、当然返してもらう権利がありますが、ソ連側は、三十年の実績を持っていて、返還の要求に対し外方を何く現状のようです。外務省の方々の話を聞いたわけですが、とにかく、日本国民の一人一人が全員一致して要求しないと駄目と言う事です。当面、ねばり強い運動をする事が、重点方針です。

譜系 烏川丈平

講師 烏川文平氏

北方領土問題に関してお話をしたいと日頃から考えていました。先月十二日間ばかり、ソ連、チエコ、ハンガリーの国を廻ってきましたが、日本から総勢二十名で出発し、目的は、北方領土問題を、ソ連で最も力のある青年を代表する団体と話合うことでした。

会議の内容ですが、まず始めに墓参、レホ船について

その後、領土返還を求める
と、「現在、ソ連人が住んで
いる」と、「その要求は、日
本の一部の反動分子が求め
ているだけではないか?」
また、「ヤルタ協定で解決
済みである」の言葉がかえ
つてきました。

卷之三

- ◎文化財清掃　一年間のお役目、ごくろうさまでした。

◎事業委員会全員　無事終了しました。お疲れさまでした。

◎海野 博君　トランク提供、ありがとうございました。

◎熊沢 悟君　堂に入った穴堀り人夫、ごくろうさまでした。

◎ソフトボール大会　大盛況にて終了、お疲れさま。

◎会員交流委員会全員　盛大況にて終了、お疲れさま。

◎塙中君、浜口君、宮崎君　川口君、栗原君　家族同伴での出席、家庭サービスお疲れさま。

◎杉本善郎君　昼食弁当、好評でした。

◎勝本博文君　決勝戦で例年通り名審判ぶりを発揮、サマになつていきましたヨ。

◎広報、事業各委員会合同チーム、3連勝にて優勝おめでとう。

◎国枝政則君　「かねやす」3Fヤング フロアーオーブン、商売繁盛おめでとう。

◎大石 巍君　新装開店おめでとう。

◎三浦勝太君、鳥井直記君　椎木正夫君、野中和夫君　浜崎 明君、池本敏典君　飛永亮三君、今年で卒業です。お疲れ様でした。

|| 委員会報告 ||

◎総務・会員交流・事業の各委員会より、12月5日定時総会・忘年懇親会・もちつき大会を実施しますので全員の参加を。

◎会員開発委員会　新人会員の紹介
大橋俊彦君（昭和26年5月8日生）
住所 長崎市矢上町二番地
勤務先 おふいす アル

長崎青年協会定時総会

お知らせ

会報紙は、会員以外に長崎県、長崎市、報道機関、それに、郷土の著名の方々に毎月送付しております。

多忙な会員の方々にとつともに、確認すると言うメーリットがあると思います。

日時 昭和57年12月5日
場所 松亭 4時PM

7月23日には大水害と云う被害にあい歴史的であつたと思います。

をお願い申し上げておりましたところ、御多忙中にもかかわらず原稿をお寄せ下さいました。協会一同厚くお礼申し上げます。(佐藤)

りもスマートになってき
いることです。部外者の勝
手な言い方として、企画も
のをお考えになつては、い
かがでしようか。

企業訪問などを
企画されて

企画されては

NHK長崎放送局

広報担当 村山哲史氏

どうのはいかかなもので
しようか。

編集に大胆な試みを

長崎県秘書課長

山口 博泰氏

青年協会の日ごろ

卷之二

第三章

該報委員の方々が、

編集に努められ、

よくしようと勉強

卷之二

卷之三

ます。

感じることは、広報委員の方も感じられているようにならで、編集やレイアウトの面で、もう少し大胆な試みがほしいということです。

紙面の構成は最下段の広告欄を除き四段組みとなつてますが、始めから順次追いこんで紙面が埋められています。これでは、編集が記事の順序を決めるだけに終わってしまいます。

単調さを避けるため、例えれば、見出し部分を二段通しとし、見出しの活字を大きくし、また、そで見出しなどをつけると、紙面の感じが一変すると思います。

一行分の見出し部分を思ひ切つて三行分とするだけでも、記事が引き締まります。横組みの見出しも可能です。紙面に白い部分を多くつくり、全体の中に生かすようにすべきです。

もし、全体の紙面が足り

まず、貴会報を拝読して感じることは、広報委員の

なければ、表紙部分にメモ記事を割り当ててもよいでしょう。

寄稿のお礼
総務担当副会長

大石 嶽

一年を振り返って
総務担当副会長

大石 嶽

本当に一年間長かつたと云うのが正直な感想である。しかし勉強になつたというものが本当である。青年

くらいいは使いたいものです。お知らせ記事だけでなく、関係者が直接紙面に登場できるれば一ページに一箇所

ぐらいいは使いたいものです。お知らせ記事だけではなく、関係者が直接紙面に登場できるのは、会報紙の強みです。会員の記事にはユーモアがあつて、楽しい読みものとなっています。ただ、

会員の原稿でも、はつきりした誤字などは訂正すべきです。

行頭の一字下げの不統一はいただけません。また、句読点も文字なみの働きを持つ、大事なものです。折を見て、当課広報担当のところにお出かけください。

貴会報の今後のご発展を切にお祈りいたします。

以上

本日は、N H K 及び長崎県の先輩の方々より、当協会の会報紙に対し、貴重なアドバイスの原稿を拝読させて頂き、専門家の方々から、こういう試みは初めてであり大変参考になりました。紙上で失礼ですが、厚くお詫び申し上げます。

次年度の広報委員のメンバーの方々は、諸先輩の助言を忠実に守り立派な紙面が出来る事を望み、対外的に恥かしくない会報紙になるよう頑張つて下さい。

☆まかせて安心! 24時間サービス☆

住友海上火災保険(株)
宝蔵寺保険サービス

五島町1-20住友海上内連絡先 TEL 06-3216
夜 琴海町西海郷1753-94
会員名 宝蔵寺 利夫

綜合建設業
一級建築士事務所

西田工務店

TEL (23)-5150
会員名 川口光徳


中華菜館
福寿
長崎／新地町
TEL (21)-3032
会員名 黄 醒博

方に厚く御礼申し上げます。

今後共よろしく御指導の程お願い申し上げます。

◆ 事業担当副会長

太田 勝良

57年度、副会長を引受け一年間予定事業を無事終了する事が出来た事は、会員皆様方の温いご指導と、ご協力のおかげと心より感謝している次第です。

青年協会とは、憲章にあるが如く、「自己建設・親睦・奉仕」であり、この三本の柱が主になり、会長の号令のもとに、企画、実行されるわけです。今年は内部充実をモットーに、すべての事業を行つて来ましたが、会員の出席が今一つ欠けていたと、理事一同反省しています。

昭和58年度の、勝本会長はじめ理事の方々のご活躍を、又健康に充分留意され、15周年の協会発展の為、尽くされる事をお願い致します。

◆ 総務委員長

熊沢 悟

理事の多忙さを知り、先輩の方々に敬意を表します。

今振返つてみると早いものですが、委員会各位、又

指導を賜わった先輩にまず感謝したいと思います。年頭より年末まで、良き協力を得られたのが私の感想として、総務委員会は、まとめていたと言う評価に継がつたと思います。

年当初、委員会の和と団結を考えました。その為にはどうすれば良いか。一部では批判も有るやも知れませんが、和は幸いにある意味でメンバーに恵まれていましたので、飲み会より全般的な本音の意見を出せるよう考え（青年協会発足の原点に近い情態ではと思う）その中でまとめていくようしました。飲む時は良く飲み、意見発表はするどく、団結力は増し、まずまず成功したのではと一年を通り思いました。メンバー

の方々には心より協力に対応して感謝申し上げます。

ありがとうございました。

◆ 財務委員長

松尾 豊明

人間適材適所と云う諺に今さらながら畏れいつてゐます。一年間を振り返り努力不足を棚に上げ「わたしや金集めにや向いていなかつた」と眩いとするのです。今年の会費いまだ〇

“の方もおられるのですが恐い顔も悪感情も少しも湧かないのです。小生の自覚のなきにつきのです。

こう云う私ですから財務の皆様には実り少い一年でした。リーダーとして一番申しげなかつたと思う点です。ただ今日でも皆様とのおつき合いが終りではありません。少しでも実りある人間になるよう勉強しますので、これからも宜しくお願ひします。

◆ 会員開発委員長

杉本 善郎

一年間、あつという間でした。開発委員長として、ご指名をいただきまして、私なりに会員のメンバーと

でしたら、皆様の顔を思い浮かべて何となく楽しく過ごせたなあと、そう云う気持ちが残りました事を感謝して終ります。

◆ 会員交流委員長

国枝 政則

我々会員交流委員会では新年会で始まり、4月の家族レクリエーションでは子供スケッチ大会、6月は家族懇親会としてそのスケッチを展示し、会員の家族の方へたいへん喜ばれました。そして11月はソフトボーリング大会を開催し、12月は委員会最後の事業として卒業生を中心とした忘年懇親会を開催しました。本当に今年はご協力ありがとうございました。

各種抗打工事・一般土木工事

(株) 昭和基礎

代表取締役 三島 浦居 勝 太
専務取締役 長崎市元船町7-9 ☎(21)-4510



長崎市古川町8-16 ☎ (0958) 23-0827
会員名 平野晴一

婚礼衣裳

ブライダル:クリエイター
KK山新

長崎市宝町7-3 TEL(代)(47)-4923
会員名 山口 哲昭

夕谷

共に、委員会を楽しいものにしようと思いましたが、半分もできなかつたように思います。

私が当協会に入会して、当時、一部の方との接触は委員会を通じてあります。

他の会員、特に古いメンバーの方との接触が、なかなかありました。したがつて当初は、青年協会に入会しても協会そのものがあまりわかりませんでした。私が何となく毎回出席しながら、一年、二年と続けてきましたが、少しずつ入会当初と違つた協会が見えてきたように思うようになりました。この3、4年で当協会に入会した方が、現在の会員の半数近くいるのですが、大多数の方が入会して、私と同じ意見だと思います。そこで私が委員長として、委員会活動の中に取り入れたのが、卒業予定者の方を委員会に出席して、ただいて、当委員会の若い

メンバーが少しでも協会を理解してもらえるよう、そして協会のすばらしさを知つてもらえばと古いメンバーの方との接触の場を多く設けて来ました。

委員会の場所も事務局は一切使用せず、ある時は、一流ホテルの会議室を借りて委員会を行いました。そのおかげで委員会は毎回80%位のメンバーが参加してくれました。この紙面を借りて、委員長としていたらない私に協力していただきたい委員会のメンバーに厚くお礼を申し上げます。そして委員会に出席していたいた卒業予定者の方に厚くお礼申し上げます。

最後に、一年間、私が理事を経験して感じたことは「協会を通じて、私たち青年が勉強しなければならない事が、未だ未だ沢山あると思います。しかし、それが判つていてもやらないのが現在の青年協会に見受けられるようです。」

◆ 広報委員長 佐藤 哲康

哲康

出せば青年協会の良さが判つてきます……。

◎11月号、石長美穂子さんより「一国一城」常に夫を尊敬し、夫の欠点……。

◎12月号、井川憲太郎君より「H氏とのパリ」浴槽でラーメンを温め……。

◎そして1月号、新理事の方々の年頭所感。

委員長として、会報紙に對しては、ずぶの素人でしたが、この一年はとても楽しく勉強出来た事を会員家族の方々に深く感謝します

右記に掲げた原稿以外にも沢山楽しい原稿があつた事を申し添います。

◎5月号、黒瀬理子ちゃんより「わたしの家族」父は酔っぱらうと、自分の父は村長さんだった……。

◎6月号、渡部宗一君より「会長を夢みて」さて人選です副会長には……。

◎7月号、塙中政子さんより「我家の道程」女は家の中の太陽と言う……。

◆ 事業委員長 高取 博道

博道

昨年は、色々な事業に対しまして会員又御家族の御協力を頂きまして感謝します。又、来年度も全会員の協力のもとに、一般市民にもアピールできる事業をやつて行こうではありますか! (事業報告) 以上

エッソスタンダード石油株代理店

朝日石油株式会社

TEL(61)-5757
会員名 植木亮一

一般区域運送業・自動車分解整備業

後藤貨物自動車
株式会社

本社 長崎市出島町2番16号
TEL(24)-0510
長崎市小倉町3丁目76番地(柳埠頭)
会員名 金子卓司

東京海上

自動車・火災
その他損害保険
TEL(23)-7151

会員名 小川一明

H氏とのパリ珍道中記**井川憲太郎**

某航空会社の研修旅行に同行する様になった厄入りのH氏との珍道中記であります。7月某日長崎より成田へ一泊し、モスクワ経由のジャンボジェット機内での一こまを紹介いたします。

十数時間の機内での楽しみは何んといつても食事です。これが飲み物もすべて無料とあってはなおさらのこと。H氏はワインを美人のスチーディスより二本ももらつて上機嫌で一本はテーブルに一本は股の間に入れての酒豪ぶりをみせてくれました。但しこの楽しみも2回目の食事迄。5回目にもなるといしさか胃がギブアツフというところ。ここでもH氏のタフネス振りを發揮する訳です。十数時間の運動不足と睡眠不足の時間を過ごし憧れのパリへの到着早速ホテルへ直行、歴史とロマンのパリの街並もそこに一行30名余り大半が

疲労の色をみせながら夕食を取る訳ですが、何んとメニュ一は500もあるうかというステーキである。全員いささかもて余し気味H氏は平然とナイフを動かしておりました。パリでのあれこれ……。睡眠不足と水不足と匂いの洪水であります。夜々襲つてくるH氏の娘に2時間しか眠れず、H氏に泣き言を言うと「お前が先に眠らないのが悪い」と言うのです。『水不足』これは飲み水の事、レストランに行つても『お冷』がでないんです。全てミネラルウォーター一本250円である。匂いの洪水これも皆様御存知の通りです。

ニューヨークの旅**松本 直行**

9月18日、8時成田発、

夜のブローニュの森のゲイボーカより『カモンボーカ』と呼びかけられた二人。ホテルの部屋の浴槽で即席ラーメンを温めて日本の味をなつかしむ事もあり、真に楽しい旅行であります。

この続きは次回に回すとして、H氏は記念のスナップも7・23大水害でネガ共水泡を帰しました。素晴らしい先輩H氏の再起を心より願つて次回迄のつづきとします。

ニューヨークの旅

松本 直行

9月18日、8時成田発、
ミネラルウォーター一本250円である。匂いの洪水これも皆様御存知の通りです。
おもしろいエピソードを二三紹介することにします。

アンカレッヂ経由ニューヨーク行の飛行機の中へ私はいた。少し緊張した顔をし懐にこすかい十万円をしのばせ、エグゼクティブクラスの機内サービスをうけ、片手にホテルのフロントに電話を申し込み、係よりフランス語で対応され、あわてて受話機を切つてしまつたH氏いわく『僕のフランス語が通じた……』

和洋酒・瓶・缶詰

太田酒店〒850 市内鍛冶屋町6番3号
TEL(23)-3433・(22)-3403
会員名 太田 勝 良日本信販・JCB・KC
住友・オリエント・浜市
宝石・メガネ・時計**松尾宝飾店**長崎市千歳町3番6号
(住吉十八銀行前)
TEL44-2047
会員名 松 尾 浩少しおしゃれな
欧風料理の店**グラッセ**長崎/江戸町5-8中央橋ビル2F
TEL(23)-8842
会員名 杉本 善郎

ユーヨーク近代美術館、メトロポリタン美術館へ行つた時は心が安まつた。

私の目的である商業関係の観察は十分に見れなかつたが、日本人の考え方とアメリカ人の考え方の違いがおもしろかつた。人種差別は白人の安全への要求ではないかと考えたり、日本では感じなかつた事を考えさせるよいチャンスであつた。三泊四日のニューヨークの旅を終り機上の人となつた私は、また来る日を夢みて日本へ向つた。

ひとこと

以前、ジェリー・藤尾の歌で「遠くへ行きたい」が流行した。知らない街を歩いてみたい、知らない人と恵り逢いたい……。この詩はおそらく国内のどこかを差している。現在は、どこかと云いば海外を差す時代である。日本の料理が食べた日本人を懐かしく思うそんな所へ一度でいいから行つてみたい!! 係より

あれ、また、間違つた!!
あーあ、ここの字も間違つて
いる。
印刷上りの会報紙を見て
毎月、毎月その繰返し、
誤字、脱字、文章の誤り、
原稿を何度も読みなおした
のに!! 校正も再三確認し
たのに、なぜ、気付かなか



卒業予定者 (12/5)

つたのだろうか、と反省すること12回。

家族の方々より寄せられた原稿に対する「ひとつ」との言葉、これで良いのだろうか、あれで良いのだろうか。そして、また、原稿を読みなおす。おそらく皆様は、貴重な時間を分けて書いて下さった原稿に対して失礼ではなかつたかと今も案じています。

私の目標であつた、協会と家庭を結ぶバイブルとしての会報紙、その役割は十分に果せたと自負しております。

会員、家族の皆様の御協力に深く感謝します。(佐藤)

各種麺類製造販売

百武製麺所

〒850 長崎市籠町5番15号
TEL(23)-2693

会員名 勝本博文

結納品・引出物
各種お返し物・記念品

(有)熊澤商事

会員名 熊澤悟
TEL(22)-3555

長崎市田上町134

(田上バス停前)

TEL(23)-8777

会員名 三浦清博

株式会社

かねやす

MEN'S SHOP

かねやす

浜町・アーケード街

TEL(26)-7371

会員名 国枝政則

デイスカウンタ
ショップ大石

質の店 大石

長崎市伊勢町3-10

TEL(22)-3820

会員名 大石巖

不動産・一般建築

昭和住宅

長崎市田上町134

(田上バス停前)

TEL(23)-8777

会員名 三浦清博

建築資材販売・大工・左官工事
ノーリツガス風呂

サンウェーブ台所相談所

(有)久保建材店

長崎市飽の浦町大通り

TEL(61)-8853-9006

会員名 久保征幸

システムキッチン・収納家具

(株)アルス

長崎市松山町3-77

TEL 0958(45)-7178

会員名 松尾豊明